



2018-'19

# Weekly Report

2019/ 3/ 6 (24)

BE THE INSPIRATION RI 会長 バリー・ラシン

クラブ会長テーマ 進化の足跡を残そう

## 第 2393 回例会報告

日 時：平成 31 年 2 月 13 日 (水)

会 場：例会場

司 会：S A A

開会点鐘

齊 唱：国歌「君が代」

ロータリーソング「日も風も星も」

ピアノ伴奏 津戸綾音

喜連元昭会長

### お客様の紹介

西村 弘之様 東京世田谷 RC

津戸 綾音様 創立 50 周年記念式典 ピアノ伴奏者

入会式 井田満会員 バッチ贈呈：岡本貞雄パスト会長

ロータリーの活動は 4 年位前に武蔵野 RC に在籍していた経験があります。まだまだ不慣れな所がありますが一所懸命奉仕活動頑張って参りたいと思います。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



### 会長挨拶

喜連元昭会長

改めて井田会員の入会おめでとうございます。カンボジア教師育成支援の西村様本日はありがとうございます。また昨日の三中での留学生との交歓会には本間理事・林委員長はじめ皆様大変ご苦労様でした。私とは 4～5 世代位違う若い子達のもの考え方がこんなに違うのかと、私自身も勉強になりました。

### 幹事報告

小澤崇文幹事

● 19-20 年度 会長エレクト研修セミナー PETS の開催

日時 3 月 14 日 (木) 13 時～ 15 日 (金) 16 時

場所 グランドハイアット東京

出席 遠藤常臣会長エレクト

### 委員長報告

●林青少年奉仕委員長 昨日の交歓会に 25 名の参加がありました。終了後に反省会を持ちました。来日生・ローテックス・地区委員の方に大変喜んでいただきました。今回参加者に配布のアンケートのご提出をお願いします。

●岡本正伸 50 周年式典委員長 3 月の第一例会は 50 周年のリハーサルになります。ご出席願います。

### ニコニコBOX

本多親睦活動副委員長

●喜連元昭会長 青少年奉仕委員会の皆様、昨日は三中生徒と国際ロータリー来日生との交換会を成功裡の下に行われました。大変ご苦労様でした。本日の卓話講師でお越し頂きました西村様よろしくお願います。

●小澤崇文幹事 東京世田谷 RC 西村様、御来会有難うございます。卓話宜しく御願います。多摩信井田支店長、入会を歓迎いたします。

●五十嵐会員 天満宮の梅の綻ぶ季節も間近です。井田支店長のご入会を心より歓迎申し上げます。

●村上会員 世田谷 RC 西村様ようこそいらっしゃいました。本日は卓話を楽しみに聞かせて頂きます。本日入会式の井田会員よろしくお願致します。

●岡本正伸会員 津戸綾音さん、本日はピアノ伴奏よろしくお願います。津戸おじい様が大変楽しみにしていましたよ。本番も宜しくお願います。東京世田谷 RC 西村様、カンボジアのプロジェクトのお話し宜しくお願います。

●遠藤常臣会員 西村様の御来訪歓迎致します。次年度

RI 第 2750 地区 多摩中グループ



東京国立ロータリークラブ

会長 喜連 元昭

幹事 小澤 崇文

例会日：毎週水曜日

例会場：谷保天満宮社務所 2 階 東京都国立市谷保 5209

事務所：東京都国立市谷保 5234-1 TEL:042-575-0770 FAX:042-572-8666

E-MAIL: kunitachi-rc@sage.ocn.ne.jp WEB: http://kunitachi-rc.com/

会報委員：岡本 貞雄・遠藤 直孝・千葉 伸也

御世話になります。井田様の入会おめでとうございます。

●寺澤会員・佐伯和美会員・北島正典会員 多摩信支店長 井田様の入会歓迎致します。これから RC 活動楽しみましょう。世田谷 RC 西村様、卓話楽しみにいたしております。津戸綾音さん本日は伴奏よろしくおねがいします。

●二階堂会員 お誕生日のお祝いありがとうございます。今年は年女やっと 24 才になりました。体調に気をつけてマイペースで頑張りたいと思います。

●井田会員 本日より東京国立ロータリークラブの会員としてご承諾いただき誠にありがとうございます。奉仕活動がんばります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

●出席奨励委員会(三田会員・小川会員・木島会員・近藤会員・林会員) 井田会員のご入会を心より歓迎いたします。

●青少年奉仕委員会(林会員) 昨日は国立三中における留学生との交歓会にご参加ご協力いただき、ありがとうございました。25 名のご参加をいただき、有意義な

時となりました。留学生とローテックスもとても喜んでいたことをご報告いたします。

●プログラム委員会(遠藤直孝会員・岡田会員) 本日は東京世田谷ロータリークラブ西村弘之様の卓話「カンボジア教師育成支援プロジェクト」とても楽しみに拝聴させていただきます。井田さんの御入会おめでとうございます。末永くよろしくお願い致します。

●国際奉仕委員会(青木会員・高柳会員・喜連紘子会員) 東京世田谷ロータリークラブ西村弘之様のご来訪を歓迎致します。苦しい時代を乗り越え、立ち上がる原動力となる「カンボジア教師育成支援プロジェクト」に当クラブとしても賛同しご協力をさせていただきます。又、井田満さんのご入会を心から歓迎申し上げます。

\*ニコニコ BOX 合計 56,000 円 累計 1,560,000 円

出席報告

木島出席奨励副委員長

2月13日 在籍51名中 出席43名

前々回(1月30日) 出席率100%

閉会点鐘

喜連元昭会長



## 「カンボジア教師育成 支援プロジェクトの紹介」



プロジェクト代表(東京世田谷 RC)

西村 弘之氏

### ■講師紹介

青木国際奉仕委員長

国を興し栄えさせるもととなるのは教育であり、その教師を育成する支援をロータリーとして行っている幹事クラブの西村さんです。私共も心から賛同し参加し、素晴らしい人材が育つ事業をこれからも続けて参りたいと思っております。

### ■本プロジェクトの背景

西村弘之

1975年ポル・ポト政権が樹立し1979年までの間に飢餓・虐殺で数百万人の国民が亡くなった。なかでも医師・経営者・教師などの知識層はその80%以上が虐殺された。同時に学校教育も廃止され教科書・書籍類も焼き払われ書籍類も焼き払われた。1993年に選挙が行われ民主化されたがポル・ポト時代の傷は大きく教育システムはポル・ポト以前の水準にも大きく及ばない。

### ■カンボジアと日本との関わり

1953年に外交自主権を取り戻した日本に最初訪れたのがシハヌーク国王。1954年カンボジアは第二次世界

大戦中の日本軍のカンボジア進駐により被った被害にかかる対日賠償請求権を放棄しそれがその後他国の賠償請求放棄に繋がっていき我国の復興原動力となった。1993年の民主選挙の際国連カンボジア暫定統治機構(UNTAC)事務総長特別代表が明石康氏…。以後、紙面の都合で省略。



▲ 教員育成支援プロジェクトを受講する生徒たち

# 交換留学生と国立第三中学校生徒との交流会



## 国立市第三中学との留学生交歓会報告

青少年奉仕委員長 林 幸司

交換留学生と国立市立国立第三中学生との交歓会は2007-2008(吉野)年度に初めて開催し、今回で12回目となりました。

交歓会は2月12日(火)午前11時から第三中学校で開催された。交換留学生が8名、ローテックス4名、地区の青少年交換委員2名、国立市から市長や教育長ら3名。中学校から校長や担任など8名、それに当クラブからは会長をはじめ24名が出席しました。迎える側の中学生は1年生4組、約100名余りでした。

この日は午前中の学校視察の後、途中の給食を挟んで、各クラスでの授業参観、そして中学生との交歓会と、午後3時半までお互いに有効な時間を過ごすことができました。従来行っていた音楽の授業参観と、琴の授業体験は、それぞれの先生が不在のため叶いませんでしたが、4組それぞれの生徒たちが、習字・折り紙・クイズや質問コーナーなど、周到に準備していたのが印象的でした。また、給食後の休み時間、勇気のある生徒たちは、留学生に話しかけ、教室や廊下で楽しく談笑していました。

来日生の8名はそれぞれ、フランス、アメリカ、タイ、イタリア、ブラジル、ドイツ、インド、メキシコから日本にやってきました。今までも、そして今回の来日生とローテックスも、ジャケット一杯にバッジをつけていて実に華やかでした。いろんな場所で国際交流がなされた証に、バッジを交換するわけですが、改めてロータリーネットワークに加わっている国々の多さに驚かされました。

今年は、国際RIのテーマである「インスピレーションになろう」に沿って、第三中学の生徒たちが、来日生や帰国生との出会いを通して、世界に目を向けて出て行く「気づきとインスピレーション」を受け取ること目標に掲げました。「私も留学してみたい」という声を、



何人もの生徒から聞いたと、留学生たちが話していました。たった一日の交流ですが、「私が中一だったあの日、留学生たちと出会ったことで、私の目が世界に向けられ、人生が大きく変わりました」と言っていただけの日が来ることを信じています。

今までと同じように、今年も事前にプレゼンテーションの用意をしてくるよう、地区にお願いしていました。従来、プレゼンの写真などが、それぞれが持っているコンピューターなどで見せていたので、生徒全員には見辛かったのですが、今年は第三中学の先生方とローテックスの皆さんのご協力を得て、教室にある大きなテレビで見ることができ、中学生全員が見ることが出来ました。

交歓会終了後の反省会では、留学生全員にこの日の感想を求めた。そこでは全員が「きょうは楽しかった」という言葉に添えて「学校側の準備がよかった」「先生や生徒が優しかった」「国際交流に興味があるように思えた」など、好意的なことばかり返ってきました。そして、全員の「アリガトウゴザイマシタ!」が、担当者への労いの言葉として感謝でした。

今年は、参加者にアンケートを用意しました。特に来日生とローテックス全員からの回答を得ることが出来ました。その一部をご紹介します。

### Q. 今回の交歓会への期待と目的

来日生

・自分自身の国のことを、中学生に紹介したかった。

(全員)

・留学生はどんな経験が出来るかを伝えたかった

・新しい友達を作りたい

ローテックス

・来日生の日本語上達と、日本の中学校を知ってもらいたい

たい

- ・ 学生に留学する良さを教えたい
- ・ ローテックスとして来日生をサポートしてあげたかった

**Q. 中学生と交流して印象に残ったこと**

来日生

- ・ 意欲的だった
- ・ 外国に興味を持って、質問しくれた
- ・ ゲームがとても楽しかった
- ・ みんなが協力的だった
- ・ 習字が楽しかった
- ・ 新しい友達になってくれた

ローテックス

- ・ 意欲的に質問してきてくれたこと
- ・ 中学生自身が英語を使って話そうとしていたこと
- ・ みんなのご清聴はほんとにありがたい

**Q. 交歓会をより良くするためのアイデア**

来日生

- ・ スポーツを一緒にすれば、もっと早く仲良くなれるのでは？
- ・ 自由に話す時間がもっと欲しい
- ・ もっと話したかった

ローテックス

- ・ 色々なことをクラスの皆が企画してくれて良かったが、自由に会話したりする時間もあつたら良かった

\*

全体的に、中学生ともっと話したかった、交流したかったという意見が多かったように思います。

最後に、ロータリアンとして初心者の私が、青少年奉仕委員長を務めるにあたり、喜連会長、本間理事をはじめ、青少年奉仕委員の方々と国立ロータリーの皆様や様々な皆様に、多大なご協力をいただいたことに、心よりお礼申し上げます。



▲ 永見国立市長



▲ 是松教育長



▲ 第三中学校・山口校長



▲ 林青少年奉仕委員長



▲ 工作室で、生徒と留学生との会話が弾む



▲ 自国の紹介をする留学生



▲ クラブからは24名の会員が出席した(控え室にて)



▲ 自国ブラジルの紹介をする留学生